

# 資機材活用のポイント

**代替品では限界があります。  
想定収容者数に見合った備蓄を進めることが重要です。**

各施設の既存資機材の活用方法を検討

＜段ボールベットの代替品＞

- 座布団を敷くことでベッドの代替品として使用します。
- 学校施設にある運動用マットや柔道などで使用する畳も使用できます。ただし、断熱性が低いため寒さ対策が必要です。

＜仕切り板＞

- 医療用パーティション・移動式の掲示板・卓球台・黒板・ホワイトボード・キャスター付きの折り畳み机などを使用します。
- ただし重量のある資材は余震で転倒する危険があります。
- 使用しないカーテンなどの大きい布・ブルーシート・畳などを並べた机に張り付けて使用します。

**災害用備蓄品が不足する場合に代替品を活用します**

**マットを積み上げ  
ベッド代わりに**



**ブルーシートを  
仕切り板に**



※検討結果の詳細は別紙資料を参照してください。

【作成】

地方独立行政法人北海道立総合研究機構建築研究本部北方建築総合研究所

お問合せ先 (地独)北海道立総合研究機構建築研究本部 企画調整部企画課  
TEL：0166-66-4218